

原文

② 18 世紀末のポーランド分割 (→ p.231) 以来、プロイセン (もしくはドイツ) 領だったダンツィヒ (現グダニスク) およびその後背地は、ヴェルサイユ条約でポーランドに返り、ドイツ領土を東西に分断していた。

【関連修正】 353 頁 13 行

(理由: 注の修正に伴い、本文もより適切な表現に改めるため。)

ポーランド回廊^{かいろう}での^{けんえき}権益②を求めた。

ダンツィヒがポーランドに返ったとするのは不正確である。

修正文

②ヴェルサイユ条約で、ダンツィヒ (現グダニスク) は国際連盟の管理する自由都市になり、同時に東プロイセンとドイツ本国の間にあるドイツ領 (→ p.330 地図) もポーランドにかえされた。そのためドイツの領土は東西に分断されていた。

ポーランド回廊^{かいろう}を^{けんえき}通過する権益②を求めた。